

## シラバス

2021 年度

学校名：専修学校 インターナショナルデザインアカデミ

学科・学年	インテリア・建築デザイン科 インテリアデザインコース1年	授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	建築デザイン史	担当者	大城 美由紀	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	今日の建造物の造形意匠を理解する上で最も基礎となる近代建築に関する意匠の諸相を中心に講述する。				
到達目標	近代建築運動の主要の流れとその代表作が時代に反映、影響を及ぼした歴史を述べる。				
授業計画	総授業時間数 24時間 授業回数 12回 1回授業 50分				授業時間数
	1	近代建築の歴史と概要について			2
	2	伝統と近代:様式建築と近代社会の要求			2
	3	新しい様式:アーツ&クラフト			2
	4	近代建築と装飾			2
	5	国際様式:純粹形態と規格化			2
	6	ル・コルビジエの作品群と活動について			2
	7	ミース・ファン・デル・ローエの作品群と活動について			2
	8	フランクロイド・ライトの作品群と活動について			2
	9	現在活躍中の世界的建築家について			2
	10	現代建築:ポストモダニズム			2
	11	沖縄近代建築の歴史について 1			2
	12	沖縄近代建築の歴史について 2			2
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				24
教科書	建築の歴史 参考文献【建築20世紀 PART1・2】				
時間外 学習					
成績評価 方法	出席率5%、期末テスト80%、授業取り組み10%、確認テスト5%				
備考					
担当詳細	1. 実務家	2. その他	経歴等	1996年4月～2003年3月 (有)総合企画エト	

## シラバス

2021 年度

学校名：専修学校 インターナショナルデザインアカデミ

学科・学年	インテリア・建築デザイン科 インテリアデザインコース1年	授業方法	講義	講義時期	後期
授業科目	建築環境工学	担当者	比嘉 健矢	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	人々が快適に過ごすため、建築における、日照、採光、温熱環境などの原理を学び、快適な室内環境の創造のため知識を知る。				
到達目標	快適に過ごせる室内環境を具体的に述べる。 住宅設計課題の建築計画に応用する。				
授業計画	総授業時間数 18時間 授業回数 10回 1回授業 50分				授業時間数
	1	住まいを取り巻く環境について 自然と暮らし			1
	2	住まいを取り巻く環境について 現代住まいと環境計画			1
	3	住まいの日照・日射 住まいと太陽			2
	4	住まいの日照・日射 住まいの日照計画			2
	5	住まいの日照・日射 住まいと日射			2
	6	住まいと光 光の性質			2
	7	住まいと光 自然照明の計画			2
	8	住まいと光 人工照明の計画			2
	9	住まいと光 色彩の計画			2
	10	住まいと空気 住まいと換気 換気の種類			2
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				18
教科書	住まいと環境(彰国社)				
時間外 学習					
成績評価 方法	出席率5%、期末テスト80%、授業取り組み15%				
備考					
担当詳細	1. 実務家	2. その他	経歴等	2017年6月～2019年8月 (株)グランデザイン一級建築士	

## シラバス

2021 年度

学校名：専修学校 インターナショナルデザインアカデミ

学科・学年	インテリア・建築デザイン科 インテリアデザインコース1年	授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	建築一般構造	担当者	亀島 英正	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	各種構造方式の木構造、鉄筋コンクリート構造、鉄骨鉄筋コンクリート造などの概要を講述する。				
到達目標	建築物の各構造の名称、特性について理解するとともに、建築用語の内容の把握を目指し構造の影響を理解し、設計演習に連携させながら建築工学的な知識を習得する				
授業計画	総授業時間数 30時間 授業回数 15回 1回授業 50分				授業時間数
	1	建築構造の種類。			2
	2	構造計画に関わる用語について。			2
	3	地盤について(地層・地盤調査)			2
	4	基礎、杭			2
	5	建築物にはたらく力(荷重・外力)。			2
	6	木構造:基礎、軸組、小屋組み。			2
	7	木構造:床組、階段、開口部、外部仕上げ。			2
	8	木構造:内部仕上げ。 ※木構造のまとめ			2
	9	鉄筋コンクリート造:特徴と構造形式。			2
	10	鉄筋コンクリート造:主体構造(基礎・柱・梁・スラブ・壁)			2
	11	鉄筋コンクリート造:材料と配筋・継ぎ手・定着・あき寸法			2
	12	壁式鉄筋コンクリート構造:特徴と構造形式。			2
	13	鉄骨構造:特徴と構造形式。鋼材の種類。接合。			2
	14	鉄骨構造:骨組みの構成(梁・柱)			2
	15	補強コンクリートブロック造			2
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				30
教科書	「専門課程 建築構造」:学芸出版 参考文献【「構造用教材」 日本建築学会 「図説 やさしい建築一般構造」 学芸出版社】				
時間外 学習					
成績評価 方法	出席率5%、期末テスト80%、授業取り組み15%				
備考					
担当詳細	1. 実務家	2. その他	経歴等	1991年4月～2011年3月 (有)イクセル建築設計事務所	

## シラバス

2021 年度

学校名：専修学校 インターナショナルデザインアカデ

学科・学年	インテリア・建築デザイン科 インテリアデザインコース1年	授業方法	講義	講義時期	後期
授業科目	建築材料学	担当者	亀島 英正	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	建築物を構成する材料。主にセメント・コンクリートを中心に金属材料・木材などの諸性質について解説する				
到達目標	木材、セメント・骨材・コンクリート、鉄筋、石、ガラスなどの特性・品質・形状・機能など基礎知識を習得し、建築用途に合致したものを選定すると同時に外部・内部空間を構成するエレメントの概要を習得する。				
授業計画	総授業時間数 30時間 授業回数 15回 1回授業 50分				授業時間数
	1	木材の特徴と種類。			2
	2	木材の性質、合板(ベニヤ)・集成材、エンジニアリングウッド(加			2
	3	木材の性質、合板(ベニヤ)・集成材、エンジニアリングウッド(加			2
	4	壁下地材の特徴と種類 ・軽天間仕切及び木間仕切(骨組み材			2
	5	木質系ボードの特徴と種類			2
	6	セメント・コンクリート①:コンクリートの特徴と種類、コンクリートの調合。			2
	7	セメント・コンクリート②:コンクリートの混和材料、コンクリートの物性、施工と養生。			2
	8	セメント・コンクリート③:コンクリート二次製品(プレキャストコンクリート、プレストレスコンクリート、CB)			2
	9	鋼材の特徴及び腐食・その他の金属材料			2
	10	石材:特徴と種類			2
	11	ガラス・タイル:特徴と種類、施工方法			2
	12	高分子系材料・塗料:材料と種類			2
	13	左官材料:材料と種類			2
	14	ボード類:石膏系			2
	15	ボード類、その他断熱材:セメント系			2
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				30
教科書	やさしい一般構造(学芸出版社) 参考文献【マテリアルデザイン 建築の素材・材料チェックリスト・ディテール(彰国社)】				
時間外 学習					
成績評価 方法	出席率5%、期末テスト80%、授業取り組み15%				
備考					
担当詳細	実務家	2. その他	経歴等	1991年4月～2011年3月(有)イクセル建築設計事	

## シラバス

2021 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミ

学科・学年	インテリア・建築デザイン科 インテリアデザインコース1年	授業方法	演習	講義時期	前期
授業科目	基礎製図演習	担当者	比嘉 健矢	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	建築製図の基礎的演習として各種建築図面の手描きトレースを行い、作図スキルを磨く。				
到達目標	①建築・インテリア空間の立体物(3次元)から平面(2次元)の設計図面に的確に表現するための操作や線で鉛筆を引くという設計図面の作図上の約束事を学ぶ。 ②図面を読む、図面で話すことを常に意識させ手で描写する。				
授業計画	総授業時間数 42時間 授業回数 14回 1回授業 50分				授業時間数
	1	製図の目的と製図用具の説明、設計図面の種類の説明、線と設計図面との関係、製図の技法:線の引き方、線の練習			3
	2	①線の練習 一平行線と斜め線— ②線の練習 一円と直線の組み			3
	3	③開口部の表示記号 一出入り口・窓の図面表現—			3
	4	③開口部の表示記号 一出入り口・窓の図面表現—			3
	5	③開口部の表示記号 一出入り口・窓の図面表現—			3
	6	④木造住宅1階平面図 S=1/100 トレース			3
	7	④木造住宅1階平面図 S=1/100 トレース			3
	8	④木造住宅1階平面図 S=1/100 トレース			3
	9	④木造住宅1階平面図 S=1/100 トレース			3
	10	⑤木造住宅断面図 S=1/100 トレース			3
	11	⑤木造住宅断面図 S=1/100 トレース			3
	12	⑤木造住宅断面図 S=1/100 トレース			3
	13	⑤木造住宅断面図 S=1/100 トレース			3
	14	⑥木造住宅立面図 S=1/100 トレース			3
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				42
教科書	教務作成の課題指示書を学生配布対応。 参考文献【新しい建築製図(美術出版)、初めての建築製図(学芸出版社)、建築製図演習教本(彰国社)、建築設計演習 基礎演習(彰国社)】				
時間外 学習					
成績評価 方法	出席率:10%、課題提出:80%、授業態度:10%				
備考					
担当詳細	①実務家	2. その他	経歴等	2017年6月～2019年8月 (株)グランデザイン一級建築士	

## シラバス

2021 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデ

学科・学年	インテリア・建築デザイン科 インテリアデザインコース1年	授業方法	演習	講義時期	前期
授業科目	建築CAD演習 I	担当者	亀島 英正	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	CAD室のパソコンを利用し、各種基本設計図面のCAD操作を実習指導する。				
到達目標	2次元CADによる基礎操作、パソコン操作に慣れ操作する。				
授業計画	総授業時間数 36時間 授業回数 12回 1回授業 50分				授業時間数
	1	オリエンテーション・授業内容、(CADの基本操作(1)=作図環境、2次元図形の基本的作図、作図コマンドと編集コマンドの基本操作1:直線・矩形・コーナー・包絡・複線)			3
	2	作図コマンドと編集コマンドの基本操作2:線種変更、レイヤ変更			3
	3	作図コマンドと編集コマンドの基本操作3:基点変更・一括処理(			3
	4	作図コマンドと編集コマンドの基本操作4:線色分け、円・円弧・面			3
	5	作図コマンドと編集コマンドの基本操作の復習			3
	6	作図コマンドと編集コマンドの基本操作の復習			3
	7	作図コマンドと編集コマンドの基本操作の復習			3
	8	作図コマンドと編集コマンドの基本操作の復習			3
	9	作図コマンドと編集コマンドの基本操作の復習			3
	10	実際の図面を作図①:住宅平面図			3
	11	実際の図面を作図②:住宅平面図			3
	12	実際の図面を作図③:住宅平面図			3
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				36
教科書	特になし 参考文献【やさしく学ぶJw-cad7(エクснаレッジ)・やさしく学ぶJw-cad☆デラックス(エクснаレッジ)】				
時間外 学習					
成績評価 方法	出席率:10%、課題提出:80%、授業態度:10%				
備考					
担当詳細	1.実務家	2.その他	経歴等	1991年4月～2011年3月 (有)イクセル建築設計事	

## シラバス

2021 年度

学校名：専修学校 インターナショナルデザインアカデミ

学科・学年	インテリア・建築デザイン科 インテリアデザインコース1年	授業方法	演習	講義時期	後期
授業科目	建築CAD演習 II	担当者	亀島 英正	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	CAD室のパソコンを利用し、各種基本設計図面のCAD操作、図面表現を実習指導する。				
到達目標	建築設計図書内の特に、RC造(S=1/100)から平面詳細図、立面図などに展開するために必要となる「実施設計」の図面作成技術をCADを利用して描写する。				
授業計画	総授業時間数 36時間 授業回数 12回 1回授業 50分				授業時間数
	1	オリエンテーション:建設現場に必要な実施設計図面の概要説明。			3
	2	専用住宅のRC造平面詳細図作図(1:50) ①			3
	3	専用住宅のRC造平面詳細図作図(1:50) ②			3
	4	専用住宅のRC造平面詳細図作図(1:50) ③			3
	5	専用住宅のRC造平面詳細図作図(1:50) ④			3
	6	専用住宅のRC造平面詳細図作図(1:50) ⑤			3
	7	専用住宅のRC造平面詳細図作図(1:50) ⑥			3
	8	専用住宅のRC造立面図作図(1:50) ①			3
	9	専用住宅のRC造立面図作図(1:50) ②			3
	10	専用住宅のRC造立面図作図(1:50) ③			3
	11	専用住宅のRC造立面図作図(1:50) ④			3
	12	専用住宅のRC造立面図作図(1:50) ⑤			3
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				36
教科書	特になし 参考文献【やさしく学ぶJw-cad7(エクснаレッジ)・やさしく学ぶJw-cad☆デラックス(エクснаレッジ)・ 建築CAD検定試験問題集(一般社団法人全国建築CAD連盟)】				
時間外 学習					
成績評価 方法	出席率:10%、課題提出:80%、授業態度:10%				
備考					
担当詳細	1.実務家	2.その他	経歴等	1991年4月～2011年3月(有)イクセル建築設計事	

## シラバス

2021 年度

学校名：専修学校 インターナショナルデザインアカデミ

学科・学年	インテリア・建築デザイン科 インテリアデザインコース1年	授業方法	演習	講義時期	前期
授業科目	設計演習 I	担当者	比嘉 健矢・新垣 弘志	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	建築設計の第一歩である最も身近な建築である「住宅・別荘」「店舗」の設計課題に取り込む。				
到達目標	小規模建築物、店舗の設計手法、図面化や自分の考えをまとめてプレゼンテーションする能力を養い、更には計画地周辺環境を把握し、自分が意図する建築空間を設計し、その基本的な図面等で表現する。手順を追って設計し、スケジュール感覚と提出期限を厳守できる習慣を身につける。				
授業計画	総授業時間数 139時間 授業回数 18回 1回授業 50分				授業時間数
	1	課題オリエンテーション:「住宅」の設計課題について、課題目的・設計条件・必要諸室・要求図面などの説明。 スタディ模型(検討用模型)の制作:スチレンボードより外観模型制作			8
	2	設計主旨についてのエスキース			8
	3	平面計画についてのエスキースと平面図清書①			8
	4	平面計画についてのエスキースと平面図清書②			8
	5	断面計画についてのエスキースと断面図清書①			8
	6	断面計画についてのエスキースと断面図清書②			8
	7	平面図・立面図・断面図の着色とプレゼンテーションの準備			8
	8	平面図・立面図・断面図の着色とプレゼンテーションの準備			8
	9	平面図・立面図・断面図の着色とプレゼンテーションの準備			5
	10	プレゼンテーション			8
	11	課題オリエンテーション:「店舗」の設計課題について、課題目的・設計条件・必要諸室・要求図面などの説明。			8
	12	設計主旨についてのエスキース			8
	13	平面計画についてのエスキースと平面図清書①			8
	14	平面計画についてのエスキースと平面図清書②			8
	15	断面計画についてのエスキースと断面図清書①			8
	16	断面計画についてのエスキースと断面図清書②			8
	17	平面図・立面図・断面図の着色とプレゼンテーションの準備			8
	18	プレゼンテーション			6
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				139
教科書	教務作成の設計データなどを含む資料を配布・製本化したマニュアル冊子をテキストとして使用し解説を加える。				
時間外 学習					
成績評価 方法	出席率:10%、課題提出:70%、授業態度:10%、課題・発表評価:10%				
備考					
担当詳細	①.実務家	②.その他	経歴等	2017年6月～2019年8月 (株)グランデザイン一級建築士	

## シラバス

2021 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミ

学科・学年	インテリア・建築デザイン科 インテリアデザインコース1年	授業方法	演習	講義時期	後期
授業科目	設計演習 II	担当者	比嘉 健矢	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	店舗兼住宅として公共性の要素を含んだ建築物の設計課題に取り込む。				
到達目標	一連の住宅設計、店舗設計の学習を通して、人間の生活行為と街とのつながり(公共性)との関係性を再定義し設計する。更に設計図面化の能力を向上させ、設計意図(コンセプト)と基本図面が合致し、最終的に自ら設計した建築物の必要十分な図面表現や模型制作を含め発表する。				
授業計画	総授業時間数 115時間 授業回数 14 回 1回授業 50分				授業時間数
	1	課題オリエンテーション:課題目的・設計条件・必要諸室・要求図面などの説明、計画地現地調査・敷地調査報告書			8
	2	設計コンセプト/建築的手法概要オリテ/エスキース1の作成:平面を中心とした概略エスキースを作成する			8
	3	エスキース1:平面を中心とした概略エスキースを作成する。			8
	4	エスキース2:機能的処理(動線計画)を中心としたエスキースを作成し、空間チェックも含め個別指導する。			8
	5	エスキース3:平面計画と合致した検討用の模型制作(スタディ模型制作)、立面エスキースの作成			8
	6	エスキース4:スタディ模型と照合しながらの断面エスキース①			8
	7	各階平面図の清書			8
	8	立面図清書 断面図清書			8
	9	完成予想3次元CAD入力表現 ①			8
	10	完成予想3次元CAD入力表現 ②			8
	11	完成予想3次元CAD入力表現 プレゼンボード仕上げ			8
	12	完成予想模型製作 ①			8
	13	完成予想模型製作 ②			8
	14	プレゼンテーション			11
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				115
教科書	教務作成の課題指示書を学生配布対応し、解説を加える。 参考文献【「建築設計資料作成」:丸善 「建築設計資料」:建築資料研究社】				
時間外 学習					
成績評価 方法	出席率:10%、課題提出:70%、授業態度:10%、課題・発表評価:10%				
備考					
担当詳細	①.実務家	2.その他	経歴等	2017年6月～2019年8月 (株)グランデザイン一級建築士	

## シラバス

2021 年度

学校名：専修学校 インターナショナルデザインアカデ

学科・学年	インテリア・建築デザイン科 インテリアデザインコース1年	授業方法	演習	講義時期	前期
授業科目	図学(ドローイング)	担当者	新垣 弘志	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	鉛筆による立体描写に始まり、平面図・立面図・展開図からパースラインを意識した透視図の簡略図法(M点法)、2消点簡略図法そして着色トレーニングを課題とする				
到達目標	フリーハンド立方体描写により、1消点、2消点と鉛筆の表現方法を習得し、内観図＝平面図、展開図、天井伏図よりM点法のパースを理解すると同時に外観図＝平面、立面、断面図より外観2消点簡略法を学ぶ。また内観透視図と外観透視図着色技法(色鉛筆、マーカー)を学ぶことにより、物体の形態、陰影、質感に留意し描写力を高め、頭に浮かんだイメージを実際にパースラインを意識した立体構想力を				
授業計画	総授業時間数 36時間 授業回数 12回 1回授業 50分				授業時間数
	1	鉛筆による立方体の描写、視点の違いによる立方体の作図			3
	2	5つの立方体によるフリーハンド表現(1消点、2消点)			3
	3	1消点基本図法からM点法1消点基本図形作図			3
	4	簡略図法(M点法・1消点)基本作図"平面図、展開図より1消点内観透			3
	5	簡略図法(M点法・1消点)基本作図"平面図、展開図より1消点内観透			3
	6	簡略図法(M点法・1消点)応用作図"平面図、展開図より1消点内観透			3
	7	簡略図法(M点法・1消点)応用作図"添景作図"			3
	8	簡略図法(M点法・1消点)応用作図"平面図、展開図より1消点内観透			3
	9	簡略図法(M点法・1消点)応用作図"平面図、展開図より1消点内観透			3
	10	簡略図法(M点法・1消点)応用作図"平面図、展開図より1消点内観透			3
	11	2消点基本図法からM点法2消点基本図形作図①			3
	12	2消点基本図法からM点法2消点基本図形作図②			3
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				36
教科書	教務作成の課題指示書を学生配布対応。 参考文献【「現代パースの基本と実際」 株式会社 グラフィック社】				
時間外 学習					
成績評価 方法	出席率:10%、課題提出:80%、授業態度:10%				
備考					
担当詳細	1.実務家	2.その他	経歴等	1979年4月～1993年3月 (有)フォルム	

## シラバス

2021 年度

学校名：専修学校 インターナショナルデザインアカデ

学科・学年	インテリア・建築デザイン科 インテリアデザインコース1年	授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	色彩学	担当者	大城美由紀	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	人は生活をより快適に過ごすために、「色彩」が果たす役割は非常に大きなものがあり、その重要な色彩を自在に使うには知識と技術が必要である。色彩感覚に自信がないひとでも、配色や色の持つ固有のイメージや、補色や同系色といった組み合わせの理論を知ると色を選ぶ決断が容易になる。				
到達目標	①配色を理解し生活をより快適に過ごすためのインテリアコーディネートに応用する。 ②景観に配慮した建築色彩を表現する。				
授業計画	総授業時間数 12時間 授業回数 12回 1回授業 50分				授業時間数
	1	色彩の導入			1
	2	色の成り立ち・光と混色			1
	3	色の成り立ち・表記			1
	4	色の心理的作用:感情効果			1
	5	色の心理的作用:視覚的效果①			1
	6	色の心理的作用:視覚的效果②			1
	7	色彩調和と色彩計画①			1
	8	色彩調和と色彩計画②			1
	9	色彩調和と色彩計画③			1
	10	色彩調和と色彩計画④ プレゼンボード作成			1
	11	色彩調和と色彩計画④ プレゼンボード作成			1
	12	色彩調和と色彩計画④ プレゼンボード作成			1
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				12
教科書	実践につながるインテリアデザインの基本				
時間外 学習					
成績評価 方法	出席率5%、期末テスト80%、授業取り組み10%、確認テスト5%				
備考					
担当詳細	1. 実務家	2. その他	経歴等	1996年4月～2003年3月 (有)総合企画エト	

## シラバス

2021 年度

学校名：専修学校 インターナショナルデザインアカデミ

学科・学年	インテリア・建築デザイン科 インテリアデザインコース1年	授業方法	実習	講義時期	前期
授業科目	モデリング	担当者	内間 直樹	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	平面的表現である図面を読み取り、立体的な表現方法にし、空間を想像する。 各種材料の利用方法とそれらの加工をする用具の使用技術をみにつける。 模型の目的別、範囲別の種類(スタディ、外観、インテリア、外構、軸組)を知る				
到達目標	2次元の図面に描かれた空間や立体物を読み取り、より正確にきれいに思い通りの 立体物として作成する				
授業計画	総授業時間数 33時間 授業回数 11回 1回授業 50分				授業時間数
	1	授業概要と道具説明、紙を使っての立体表現			3
	2	2次元の読み方、スチレンボードを使用しての基礎練習(切る、貼)			3
	3	"			3
	4	"			3
	5	チーム戦での立体物作成 『より早く、よりキレイ』			3
	6	1/100 住宅模型制作			3
	7	"			3
	8	1/30 インテリア内部模型制作			3
	9	"			3
	10	"			3
	11	"			3
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				33
教科書	教務作成の課題指示書を学生配布対応。 参考文献【「初めての建築設計 ステップ・バイ・ステップ」株式会社 彰国社】				
時間外 学習					
成績評価 方法	出席率:10%、課題提出:70%、授業態度:10%、課題・発表評価:10%				
備考					
担当詳細	1. 実務家	2. その他	経歴等	2016年4月～現在 N青木CREATE 代表	

## シラバス

2021 年度

学校名：専修学校 インターナショナルデザインアカデ

学科・学年	インテリア・建築デザイン科 インテリアデザインコース1年	授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	インテリア計画	担当者	比嘉 健矢	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	演習を交えながら、実践的に必要な室内空間計画の動線を知る。 各部屋の役割と生活行為を創造する。				
到達目標	①人・生活の視点から空間を捉え、生活空間としてのインテリアを計画する上で基礎となる 「インテリア計画」の手法を身につける。 ②インテリアエレメントを理解し、コンセプトメイキングで考え方や方向性を言葉とビジュアル				
授業計画	総授業時間数 18時間 授業回数 9回 1回授業 50分				授業時間数
	1	インテリアエレメント①			2
	2	インテリアエレメント②			2
	3	寸法の計画、人体寸法と人間工学			2
	4	3m×3m空間の提案(グループワーク)①アイディア出し			2
	5	3m×3m空間の提案(グループワーク)②空間計画・図面検討			2
	6	3m×3m空間の提案(グループワーク)③スケッチ作成			2
	7	コンセプトメイキング課題・ボード作成			2
	8	コンセプトメイキング課題・ボード提出			2
	9	プレゼンテーション・講評			2
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				18
教科書	実践につながるインテリアデザインの基本【学芸出版】 教務作成の課題指示書を学生配布対応				
時間外 学習					
成績評価 方法	出席率:10%、課題提出:70%、授業態度:10%、課題・発表評価:10%				
備考					
担当詳細	1.実務家	2.その他	経歴等	2017年6月～2019年8月 (株)グランデザイン一級建築士	

## シラバス

2021 年度

学校名：専修学校 インターナショナルデザインアカデミ

学科・学年	インテリア・建築デザイン科 インテリアデザインコース1年	授業方法	講義	講義時期	通年
授業科目	志学 I	担当者	比嘉 健矢	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	KBC学園の教育理念に掲げられた「人財」を目指し、人間性を磨き各自の「志」をたてるために「学生クレド」について理解を深め、望ましい価値観や考え方を身に付ける				
到達目標	①「志学」授業の大切さ(技能・技術を生かすために必要な事)を理解し学校生活の過ごし方に気づく ②いかなる社会でも力強く歩み続けるには「変化に対応できる」考え方や心構えを持っておくことの大切さを知る ③凡事徹底・感謝する心を持って誠実に一生懸命働く素晴らしさに気づく				
授業計画	総授業時間数 36時間 授業回数 12回 1回授業 50分				授業時間数
	1	序章、第1章 感謝			3
	2	第2章 感動			3
	3	"			3
	4	第3章 思いやり・気配り、第4章 明朗			3
	5	第5章 挨拶			3
	6	第6章 素直			3
	7	第7章 プラス思考			3
	8	"			3
	9	第8章 チャレンジ精神			3
	10	"			3
	11	第9章 永久戦力			3
	12	"			3
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				36
教科書	KBC学園 志学 I・II				
時間外 学習					
成績評価 方法	出席率20%、授業態度20%、毎回の授業レポート60%				
備考					
担当詳細	1. 実務家	2. その他	経歴等	2017年6月～2019年8月 (株)グランデザイン一級建築士	

## シラバス

2021 年度

学校名：専修学校 インターナショナルデザインアカデミ

学科・学年	インテリア・建築デザイン科 インテリアデザインコース1年	授業方法	実習・演習	講義時期	後期
授業科目	インターンシップ I	担当者	比嘉 健矢	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	関連企業を通し、資格や先進技術、職種の構成をしり、実作業を体験する中で学んでいる内容がどのように展開されているかを知り、自らの就職活動に役立てる。				
到達目標	社会人としての基本的な対応を習得し、自己の職業観、勤労観を高める。				
授業計画	総授業時間数 63時間 授業回数 11回 1回授業 50分				授業時間数
	1	企業へ一任(清掃、模型造り、図面直し、現場見学等) 日報作成			6
	2	〃			6
	3	〃			6
	4	〃			6
	5	〃			6
	6	〃			6
	7	〃			6
	8	〃			6
	9	〃			6
	10	〃			6
	11	報告会			3
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				63
教科書	参考文献【「KBC学園 就職活動の進め方、IDA手帳(My Life)】				
時間外 学習					
成績評価 方法	出席率20%、授業態度20%、実習レポート60%				
備考					
担当詳細	1. 実務家	2. その他	経歴等	2017年6月～2019年8月 (株)グランデザイン一級建築士	

## シラバス

2021 年度

学校名：専修学校 インターナショナルデザインアカデ

学科・学年	インテリア・建築デザイン科 インテリアデザインコース1年	授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	色彩士検定対策	担当者	大城美由紀	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	色彩学で学んだ知識を色彩士検定3級で理解度を位置づける。				
到達目標	アデック主催の色彩士検定3級の合格で理解度を証明する。				
授業計画	総授業時間数 30 授業回数 5回 1回授業 50分				授業時間数
	1	過去問題① 解答・解説			6
	2	過去問題② 解答・解説			6
	3	過去問題③ 解答・解説			6
	4	過去問題④ 解答・解説、模擬テスト			6
	5	過去問題⑤ 解答・解説、模擬テスト			6
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				30
教科書	色彩士検定過去問題集				
時間外 学習					
成績評価 方法	出席率5%、期末テスト80%、授業取り組み10%、確認テスト5%				
備考					
担当詳細	1. 実務家	2. その他	経歴等	1996年4月～2003年3月 (有)総合企画エト	

## シラバス

2021 年度

学校名：専修学校 インターナショナルデザインアカデミ

学科・学年	インテリア・建築デザイン科 インテリアデザインコース1年	授業方法	実習	講義時期	前期
授業科目	就職実務／企業研究	担当者	比嘉 健矢	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	働くとはどういうことか、業種や職種、仕事と責任、コミュニケーション等 前向きに就職活動が進められるよう働くための基礎を身につける				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>働くことの意味や業界の職種と内容について考え、将来像を具体的にイメージする</li> <li>組織の仕組みや、その中での個々のあり方、社会におけるコミュニケーションの重要性を理解する</li> </ul>				
授業計画	総授業時間数 35時間 授業回数 12回 1回授業 50分				授業時間数
	1	卒業後働くとは(卒業後の自分を語るグループワーク)			3
	2	業界を知ろう(職種、企業研究)			3
	3	〃			3
	4	自己を知ろう(履歴書の書き方)			3
	5	ビジネスマナー(面接練習)			3
	6	〃			3
	7	〃			3
	8	インターンシップとは(事前にすべきこと、実習中に気を付けること)			3
	9	企業リサーチ			3
	10	企業への電話、訪問時の対応・マナー			3
	11	実習先アポイント取り			3
	12	訪問実施			2
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				35
教科書	参考文献【「KBC学園 就職活動の進め方、IDA手帳(My Life)】				
時間外 学習					
成績評価 方法	出席率:10%、課題提出:70%、授業態度:10%、課題・発表評価:10%				
備考					
担当詳細	1. 実務家	2. その他	経歴等	2017年6月～2019年8月 (株)グランデザイン一級建築士	

## シラバス

2021 年度

学校名：専修学校 インターナショナルデザインアカデミ

学科・学年	インテリア・建築デザイン科 インテリアデザインコース1年	授業方法	実習	講義時期	後期
授業科目	フォローアップ演習	担当者	比嘉 健矢	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	前期試験、後期試験、課題演習での振り返りを行い内容を強化、おさらい、確認をし弱点強化を目的として行う				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・しっかりと振り返りを行い今後の勉強(課題)へ活かす</li> <li>・進路決定や面接での自信につなげる</li> </ul>				
授業計画	総授業時間数 9時間 授業回数 3回 1回授業 50分				授業時間数
	1	アンケートを行い科目ごとの振り返りを行う			2
	2	苦手分野ごとにグループを組み内容の共有			2
	3	苦手カ所の強化授業を行う			5
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				9
教科書					
時間外 学習					
成績評価 方法	出席率:10%、課題提出:70%、授業態度:10%、課題・発表評価:10%				
備考					
担当詳細	1. 実務家	2. その他	経歴等	2017年6月～2019年8月 (株)グランデザイン一級建築士	

## シラバス

2021 年度

学校名：専修学校 インターナショナルデザインアカデミ

学科・学年	インテリア・建築デザイン科 インテリアデザインコース1年	授業方法	実習	講義時期	前期
授業科目	社会学マーケティング	担当者	比嘉 健矢	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	沖縄や国際社会など日常的に起こっている問題やSDGsなどに目を付け、その問題を解決するためにデザインの視点から何ができるのかを検証し、様々な提案・発信する力を身に付けます。				
到達目標	問題発見能力、問題解決能力を身に付け、人のためになるデザインを学ぶ。またグループワークをとおして、チームワーク力、コミュニケーション能力を身に付ける。				
授業計画	総授業時間数 33時間 授業回数 11回 1回授業 50分				授業時間数
	1	REASAS 地域経済分析活用講座1			3
	2	REASAS 地域経済分析活用講座2			3
	3	子供たちのためのデザインとは(グループワーク)・保育園リサーチ			3
	4	子供たちのためのデザインとは(グループワーク)			3
	5	子供たちのためのデザインとは(グループワーク)			3
	6	子供たちのためのデザインとは(グループワーク)・中間プレゼン及び情報交換			3
	7	子供たちのためのデザインとは(グループワーク)			3
	8	子供たちのためのデザインとは(グループワーク)			3
	9	子供たちのためのデザインとは(グループワーク)			3
	10	子供たちのためのデザインとは(グループワーク)			3
	11	子供たちのためのデザインとは(グループワーク)・発表			3
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				33
教科書	適宜、参考資料を配布				
時間外 学習					
成績評価 方法	出席率:10%、課題提出:70%、授業態度:10%、課題・発表評価:10%				
備考					
担当詳細	1. 実務家	2. その他	経歴等	2017年6月～2019年8月 (株)グランデザイン一級建築士	

## シラバス

2021 年度

学校名：専修学校 インターナショナルデザインアカデミ

学科・学年	インテリア・建築デザイン科 インテリアデザインコース1年	授業方法	実習	講義時期	後期
授業科目	グラフィックデザイン演習 I	担当者	比嘉 健矢	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	illustrator、Photoshopなどのグラフィックアプリケーションの基本操作を習得し、写真加工、レイアウトの基礎を学ぶ。				
到達目標	・基本的な操作ができるようになり、その他作品のプレゼンテーション資料制作に活かす。				
授業計画	総授業時間数 18時間 授業回数 9回 1回授業 50分				授業時間数
	1	illustrator基本操作・各種ツールの使い方			2
	2	illustrator基本操作・各種ツールの使い方			2
	3	illustrator基本操作・レイアウト基礎			2
	4	illustrator基本操作・レイアウト基礎			2
	5	Photoshop基本操作・各種ツールの使い方			2
	6	Photoshop基本操作・各種ツールの使い方			2
	7	Photoshop基本操作・写真や画像の加工			2
	8	オリジナル名刺デザイン作成			2
	9	オリジナル名刺デザイン作成・プレゼン			2
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				18
教科書	適宜、参考資料を配布				
時間外 学習					
成績評価 方法	出席率:15%、課題提出:70%、授業態度:15%				
備考					
担当詳細	1. 実務家	2. その他	経歴等	2017年6月～2019年8月 (株)グランデザイン一級建築士	

## シラバス

2021 年度

学校名：専修学校 インターナショナルデザインアカデミ

学科・学年	インテリア・建築デザイン科 インテリアデザインコース1年	授業方法	実習	講義時期	前期
授業科目	VMD演習(ビジュアルマーチャンダイジング)	担当者	尾関 恵子	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業研修資料を配布して授業を行う。</li> <li>・売り場を想定した演習を、課題をもとに行う。</li> <li>・最終日に県内商業施設にて、現場実技研修を実施。</li> <li>・現地スタッフとチームを組み、売り場を構築する。</li> </ul>				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・VMDの基本的な知識を知る。</li> <li>・実践的な現場の動きを知り、就職意識を持つ。</li> <li>・現地スタッフとコミュニケーションを取れるようになる。</li> </ul>				
授業計画	総授業時間数 18時間 授業回数 9回 1回授業 50分				授業時間数
	1	授業導入:①VMDとは ②AIDMAの法則			2
	2	③VP/PP/IP ④MD・VMDの分類			2
	3	⑤ゾーニング計画 ⑥定数・定量			2
	4	⑦サイジング ⑧カラーライゼーション ⑨カラー配色			2
	5	⑩構成・アレンジ			2
	6	⑪現場実技研修 ⑫振り返り			2
	7	実地講習前研修1			2
	8	実地講習前研修2			2
	9	実地講習前研修3 終了後振り返り			2
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				18
教科書	企業資料配布				
時間外 学習	授業後の配布レポート、予習復習				
成績評価 方法	授業態度40%、出席率40%、総合課題評価10%、プレゼン力10%				
備考					
担当詳細	1. 実務家	2. その他	経歴等	有限会社VENUS ZOW事業部 代表取締役	

## シラバス

2021 年度

学校名：専修学校 インターナショナルデザインアカデミ

学科・学年	インテリア・建築デザイン科 インテリアデザインコース1年	授業方法	実習	講義時期	前期
授業科目	発想トレーニング I	担当者	比嘉 健矢	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	頭と指で考える課題として毎週住宅模型をデザインし、プレゼンテーションを行う。コンセプト立案、造形、発表の手順を繰り返し経験し、今後の作品制作に活かす。				
到達目標	・インプットとアウトプットを繰り返し、発想力を磨くと同時にアイデアの引き出しを生み出す。				
授業計画	総授業時間数 24時間 授業回数 8回 1回授業 50分				授業時間数
	1	課題概要の説明、課題発表、模型制作			3
	2	プレゼンテーション、次回課題発表			3
	3	プレゼンテーション、次回課題発表			3
	4	プレゼンテーション、次回課題発表			3
	5	プレゼンテーション、次回課題発表			3
	6	プレゼンテーション、次回課題発表			3
	7	プレゼンテーション、次回課題発表			3
	8	プレゼンテーション、次回課題発表			3
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				24
教科書	適宜、参考資料を配布				
時間外 学習					
成績評価 方法	出席率:10%、課題提出:70%、授業態度:10%、課題・発表評価:10%				
備考					
担当詳細	1. 実務家	2. その他	経歴等	2017年6月～2019年8月 (株)グランデザイン一級建築士	

## シラバス

2021 年度

学校名：専修学校 インターナショナルデザインアカデミ

学科・学年	インテリア・建築デザイン科 インテリアデザインコース1年	授業方法	実習	講義時期	後期
授業科目	リサーチ演習	担当者	比嘉 健矢	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	身近な街、商業施設、建築をデザイン、ビジネス的な目線でグループでリサーチを実施し、調査内容をまとめプレゼンテーションを行う。同時にインテリアショップや雑貨屋など将来的な就職先としての企業研究につなげる。				
到達目標	・沖縄の建築、インテリア、街について学び、沖縄の文化的要素とビジネス的要素を学ぶ。				
授業計画	総授業時間数 30時間 授業回数 10回 1回授業 50分				授業時間数
	1	課題説明、リサーチ			3
	2	リサーチ・資料作成			3
	3	リサーチ・資料作成			3
	4	プレゼンテーション、次回課題発表			3
	5	リサーチ・資料作成			3
	6	リサーチ・資料作成			3
	7	プレゼンテーション、次回課題発表			3
	8	リサーチ・資料作成			3
	9	リサーチ・資料作成			3
	10	プレゼンテーション			3
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				30
教科書	適宜、参考資料を配布				
時間外 学習					
成績評価 方法	出席率:10%、課題提出:70%、授業態度:10%、課題・発表評価:10%				
備考					
担当詳細	1. 実務家	2. その他	経歴等	2017年6月～2019年8月 (株)グランデザイン一級建築士	

## シラバス

2021 年度

学校名：専修学校 インターナショナルデザインアカデ

学科・学年	インテリア・建築デザイン科 インテリアデザインコース1年	授業方法	演習・実習	講義時期	後期
授業科目	3次元CAD	担当者	大城美由紀	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	2D-CADソフト, JW-CADの基本的な使用法を理解した後、更に表現力を高めるために3DCADソフト, Vector Worksを用いて3次元モデリング方の基礎を理解し、簡単なインテリア空間3Dモデルを作成できるようになる。また、2年次設計課題に技法を取り入れ3次元設計(BIM)へ繋げる。				
到達目標	①Vectorworks操作を理解ができ、2次元から3次元に起こすことができる。 ②テクスチャーを設定ができる ③レンダリングで光源設定を理解し、プレゼンテーション表現ができる				
授業計画	総授業時間数 33時間 授業回数 11回 1回授業 50分				授業時間数
	1	Vectorworksの概要と作業環境について 図形描画と加工編集			3
	2	3Dの基本操作 ソファ作成①			3
	3	3Dの基本操作 ソファ作成②			3
	4	レイヤとクラスを理解する			3
	5	店舗設計 平面図の作図 ①			3
	6	店舗設計 平面図の作図 ②			3
	7	店舗設計 平面図の作図 ③			3
	8	テクスチャ設定			3
	9	テクスチャ設定			3
	10	レンダリング作成			3
	11	プレゼンテーションの作成			3
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
		合計時間数			
教科書	Vectorworksパーフェクトバイブル 2018/2017対応				
時間外 学習					
成績評価 方法	出席率:10%、課題提出:70%、授業態度:10%、課題・発表評価:10%				
備考					
担当詳細	1. 実務家	2. その他	経歴等	1996年4月～2003年3月 (有)総合企画エト	

## シラバス

2021 年度

学校名：専修学校 インターナショナルデザインアカデ

学科・学年	インテリア・建築デザイン科 インテリアデザインコース1年	授業方法	演習	講義時期	後期
授業科目	家具制作	担当者	上原 健司	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	前期設計課題の住宅設計やインテリア計画で空間寸法を学んだ知識を実寸の家具制作に落とし込む。家具を設計することで、インテリア空間を読み取る考察力を身につける。				
到達目標	住空間における椅子やテーブルを設計する。 ①「脚物」の基本的構造を理解する。 ②材料と仕上げ方法の知識を述べる。				
授業計画	総授業時間数 33時間 授業回数 11回 1回授業 50分				授業時間数
	1	科目オリエンテーション			6
	2	家具制作			6
	3	家具制作			6
	4	家具制作・仕上げ			6
	5	家具制作・仕上げ			6
	6	プレゼンテーション・講評			3
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				33
教科書	参考書:世界で一番やさしい家具設計 教務作成の課題指示書を学生配布対応				
時間外 学習					
成績評価 方法	出席率:10%、課題提出:70%、授業態度:10%、課題・発表評価:10%				
備考					
担当詳細	1.実務家	2.その他	経歴等	WOOD STOVE furniture	

## シラバス

2022 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	インテリア・建築デザイン科2年制 2年次	授業方法	講義	講義時期	後期
授業科目	建築法規 I	担当者	亀島 英正	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	建築基準法で規制される諸規定・規準を理解し定義、法文の正しい読み方が理解できる				
到達目標	住居や商業施設・その他文化施設に関する建築物の法の規則、基準などについて学びその理論と運用について理解する。				
授業計画	総授業時間数 16時間 授業回数 8回 1回授業 50分				授業時間数
	1	建築法規の体系と用語について(用語の定義・面積・高さ・階数の算出)			2
	2	単体規定(天井高さ・階段・避難)			2
	3	単体規定(採光・換気)			2
	4	単体規定(耐火建築物)			2
	5	単体規定(防火区画)			2
	6	集団規定・都市計画(道路・敷地・用途地域)			2
	7	集団規定・都市計画(建ぺい率・容積率)			2
	8	集団規定(建物高さ)			2
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				16
教科書	やさしい建築法規(学芸出版社)・建築基準法関係法令集(建築資料研究社) 参考文献【建築法規用教材(日本建築学会) イラストでわかる建築基準法(株式会社 ナツメ社)】				
時間外 学習					
成績評価 方法	出席率10%、期末テスト80%、授業取り組み10%				
備考					
担当詳細	①.実務家	2.その他	経歴等	1991年4月～2011年3月(有)イクセル建築設計事務所	

## シラバス

2022 年度

学校名： 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	インテリア・建築デザイン科2年制 2年次	授業方法	講義	講義時期	後期
授業科目	建築設備	担当者	亀島 英正	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	電気設備、給排水・衛生設備、空気調和設備、防災設備、搬送設備等テキスト及び実物の見学も含め学習する。				
到達目標	1年次の環境学を踏まえ、建築空間の制御を行う建築設備全般について学ぶと同時に建築空間と建築設備との調和の取れた計画・設計の基礎知識を理解する。				
授業計画	総授業時間数 30時間 授業回数 15回 1回授業 50分				授業時間数
	1	建築設備の基礎事項。エネルギー利用技術			2
	2	給排水衛生設備：給水、給湯設備			2
	3	給排水衛生設備：排水、通気システム			2
	4	給排水衛生設備：衛生設備器具、雨水排水システム、ガス設備、浄化槽			2
	5	空気調和設備：空気設備の歴史、空調設備計画、空調方式			2
	6	空気調和設備：換気、ヒートポンプ、タスク・アンビエント空調			2
	7	空気調和設備：住宅設備、設備更新			2
	8	電気設備：電気設備の概要、照明、防災設備			2
	9	電気設備：受変電設備、幹線・配線設備、予備電源、照明器具			2
	10	電気設備：搬送設備(エレベーター・エスカレーター・ダムウエター)			2
	11	防災設備：感知通報、消火、避難誘導設備			2
	12	エネルギーシステムについて			2
	13	太陽光発電システム、風力発電			2
	14	設備の保全・維持管理について			2
	15	建築設備のまとめと達成度確認試験			2
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				30
教科書	「やさしい建築設備」：学芸出版社				
時間外 学習					
成績評価 方法	出席率10%、期末テスト80%、授業取り組み10%				
備考					
担当詳細	①.実務家	②.その他	経歴等	1991年4月～2011年3月(有)イクセル建築設計事務所	

## シラバス

2022 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	インテリア・建築デザイン科2年制 2年次	授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	構造力学 I	担当者	中村 英樹	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	構造力学の基礎、断面の性質、建築構造物を合理的かつ経済的に設計するための基礎となる力学について講述する。				
到達目標	1) 何故建物が自立しているか、力のつりあいと荷重の種類を理解し、建物に作用する応力(ストレス)を理解する。 2) モーメント、単純梁・単純ラーメンに作用する反力の計算方法と曲げモーメント図を学ぶ。 3) 断面の性質を理解し、応力度の概念を理解する。				
授業計画	総授業時間数 30時間 授業回数 15回 1回授業 50分				授業時間数
	1	概論説明、力の基礎(力の表現)			2
	2	力の基礎(力のモーメント、合力、バリエーションの定理)			2
	3	力の基礎(分布する力)			2
	4	力の釣り合い			2
	5	単純梁の反力			2
	6	片持ち梁の反力			2
	7	ラーメンの反力			2
	8	反力計算実力テスト			2
	9	応力の種類・計算法・応力図作図法			2
	10	〃			2
	11	〃			2
	12	〃			2
	13	〃			2
	14	断面に関する数量(図心～許容応力度)			2
	15	まとめ			2
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				30
教科書	「図説やさしい構造力学」 学芸出版社 参考文献【「建物とストレスの話」 井上書院 「人とからだと建築構造」 彰国社】				
時間外 学習					
成績評価 方法	出席率5%、期末テスト80%、授業取り組み10%、確認テスト5%				
備考					
担当詳細	①. 実務家	②. その他	経歴等	2001年4月～現在 暮らしと建築の計画室	

## シラバス

2022 年度

学校名： 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	インテリア・建築デザイン科2年制 2年次	授業方法	講義	講義時期	後期
授業科目	建築施工	担当者	亀島 英正	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	建築物の構築の流れ、設計監理としての確認事項等を理解する。				
到達目標	建築物が契約から一定の期間内に完成するまでの過程において、基本的な用語や施工方法、技術に基づいて完成していくのかを系統的に学び、建築施工の基本的事項を述べる。				
授業計画	総授業時間数 30時間 授業回数 15回 1回授業 50分				授業時間数
	1	総論 建築主、設計者、施工者、契約、請負、施工管理、施工計画、躯体工事などの建築施工の全体の流れなどを概説する。			2
	2	入札方法、契約方法など請負の流れについて			2
	3	積算について(工事費の内訳、積算拾い出しの種類)			2
	4	現地調査、施工計画書、工程表の作成・種類			2
	5	施工管理、安全衛生管理体制、作業主任者			2
	6	地盤調査、仮設工事			2
	7	土工事			2
	8	基礎・杭工事			2
	9	鉄筋コンクリート工事			2
	10	型枠工事			2
	11	コンクリート工事			2
	12	コンクリートの欠陥			2
	13	プレキャストコンクリート工事			2
	14	解体工事			2
	15	鉄骨工事			2
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				30
教科書	「初めての建築施工」 学芸出版				
時間外 学習					
成績評価 方法	出席率10%、期末テスト80%、授業取り組み10%				
備考					
担当詳細	①.実務家	2.その他	経歴等	1991年4月～2011年3月 (有)イクセル建築設計事務所	

シラバス					
2022 年度		学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー			
学科・学年	インテリア・建築デザイン科2年制 2年次	授業方法	講義	講義時期	後期
授業科目	西洋・日本建築史	担当者	新垣 弘志	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	西洋建築様式の形態的特徴や美術・宗教・生活・政治・地理等との関わり、及び日本建築の造り、特徴など、テキスト及び映像を使い講述。				
到達目標	各時代の各地域の様式的な特徴を理解し、建築作品の様式的な判別が出来ることを目指す。また、各様式建築の空間構成の特質や、用途、機能や構造条件を満たすそれぞれの時代、地域の技術的な特色を理解する。				
授業計画	総授業時間数 30時間 授業回数 15回 1回授業 50分				授業時間数
	1	ギリシャ建築: 古代ギリシャの神殿建築および公共的建築			2
	2	美の構成要素: 自然界、古代から現在のデザインまで/黄金比、白銀比			2
	3	古代ローマの歴史と建築概要、諸様相			2
	4	初期キリスト教建築とビザンチン建築			2
	5	ロマネスク建築の空間構成の特徴			2
	6	ゴシック時代の空間構成の特徴①			2
	7	ゴシック時代の空間構成の特徴② ルネッサンス建築の空間構成の特徴①			2
	8	ルネッサンス建築の空間構成の特徴②			2
	9	バロック建築の空間構成の特徴			2
	10	新古典主義の建築、歴史主義建築			2
	11	古代の日本建築 ①古墳時代の住居、飛鳥奈良時代の寺院、平安時代の			2
	12	古代の日本建築 ②奈良平安時代の神社/宮殿と都城・寝殿造			2
	13	中世の日本建築/大仏様、禅宗様、折衷様の建築/座敷の成立/民家			2
	14	近世の日本建築 ①城郭建築/書院造/茶室/数寄屋風書院			2
	15	近世の日本建築②寺院/神社/民家/学校・大店・劇場・遊郭			2
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
		合計時間数			
教科書	「図説 建築の歴史 西洋・日本・近代」: 学芸出版社 参考文献【「西洋建築様式史」: 美術出版社】				
時間外 学習					
成績評価 方法	出席率10%、期末テスト80%、授業取り組み10%				
備考					
担当詳細	①. 実務家	②. その他	経歴等	1979年4月～1993年3月 (有)フォルム	

シラバス						
2022	年度		学校名:	専修学校 インターナショナルデザインアカデ		
学科・学年	インテリア・建築デザイン科2 年制 2年次		授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	建築計画 I		担当者	内間 直樹	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	住宅建築設計の居住空間において、人間が安全で快適に過ごすための動線計画から、空間構成、形態、利用者心理、環境配慮といった基礎を学ぶ。					
到達目標	計画の考察や方法・進め方があることを学び、計画の基礎的な事項を述べる。 住宅設計課題の計画時に応用する。					
授業計画	総授業時間数	30時間	授業回数	15回	1回授業	50分
	1	建築計画とデザインについて(※一部 気候について)				2
	2	〃				2
	3	〃				2
	4	建築計画の基本知識(寸法・空間・モジュール)				2
	5	〃				2
	6	〃				2
	7	各部および単位空間の計画				2
	8	〃				2
	9	独立住宅の計画				2
	10	〃				2
	11	〃				2
	12	集合住宅の計画				2
	13	〃				2
	14	〃				2
	15	過去の改装工事をプロジェクターで見せる。				2
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
	30					
	合計時間数					30
教科書	教務作成の課題指示書を学生配布対応し、解説を加える。 参考文献【「建築計画」:実業出版「建築設計資料作成」:丸善 「建築設計資料」:建築資料研究社】					
時間外 学習						
成績評価 方法	出席率15%、期末テスト40%、授業取り組み40%、確認テスト5%					
備考						
担当詳細	1. 実務家		2. その他		経歴等	2016年4月～現在 N青木CREATE 代表

## シラバス

2022 年度

学校名： 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	インテリア・建築デザイン科2年制 2年次	授業方法	演習	講義時期	前期
授業科目	設計演習Ⅲ	担当者	亀島 英正	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	建築設計の基礎的手法を知り、更に動線計画といった計画的領域から、空間構成、形態、利用者心理、環境配慮といった設計方針に至る一連の作業を考察する。				
到達目標	共同住宅、商業施設、事務所ビル、宿泊施設などの各種建築物の計画について、機能・構造、設備の基本的諸要因と計画方法を踏まえた設計を描写する。				
授業計画	総授業時間数 161時間 授業回数 18週 1回授業 50分				授業時間数
	1	建築計画演習のオリエンテーション・現地調査			10
	2	敷地調査及び市場調査			10
	3	平面エスキース			10
	4	各階平面図作図			30
	5	断面図・立面図作図			25
	6	配置図兼屋根伏せ図作図			20
	7	平面図・断面図・展開図及びスケッチパースにてプレゼンテーション			6
	8	模型制作又は3DCG作図			22
	9	プレゼンボード作成			22
	10	プレゼンテーションボード及びパワーポイントにて発表と審査講評			6
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				161
教科書	教務作成の課題指示書を学生配布対応し、解説を加える。 参考文献【「建築計画」:実業出版「建築設計資料作成」:丸善 「建築設計資料」:建築資料研究社】				
時間外 学習					
成績評価 方法	出席率:10%、課題提出:70%、授業態度:10%、課題・発表評価:10%				
備考					
担当詳細	①.実務家	2.その他	経歴等	1991年4月～2011年3月(有)イクセル建築設計事務所	

## シラバス

2022 年度

学校名： 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	インテリア・建築デザイン科2年制 2年次	授業方法	演習	講義時期	前期	
授業科目	建築CAD演習 III	担当者	亀島 英正	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	CAD室のパソコンを利用し、各種基本設計図面のCAD操作を実習指導する。					
到達目標	RC造に関する平面詳細、立面図など「実施設計」の図面作成技術をCADを利用して描写する。					
授業計画	総授業時間数	18時間	授業回数	6回	1回授業 50分	授業時間数
	1	専用住宅のRC造平面詳細図作図(1:50) ①				3
	2	専用住宅のRC造平面詳細図作図(1:50) ②				3
	3	専用住宅のRC造平面詳細図作図(1:50) ③				3
	4	専用住宅のRC造立面図作図(1:50) ①				3
	5	専用住宅のRC造立面図作図(1:50) ②				3
	6	専用住宅のRC造立面図作図(1:50) ③				3
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
	30					
	合計時間数				18	
教科書	参考文献【やさしく学ぶJw-cad7(エクснаレッジ)・やさしく学ぶJw-cad☆デラックス(エクснаレッジ)・建築CAD検定試験問題集(一般社団法人全国建築CAD連盟)】					
時間外 学習						
成績評価 方法	出席率:10%、課題提出:70%、授業態度:20%					
備考						
担当詳細	①. 実務家	②. その他	経歴等	1991年4月～2011年3月(有)イクセル建築設計事務所		

## シラバス

2022 年度

学校名： 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	インテリア・建築デザイン科2年制 2年次	授業方法	演習	講義時期	後期
授業科目	設計演習Ⅳ	担当者	亀島 英正	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	2年間の学習成果として、自らテーマを設け自然環境、都市的環境、歴史的背景などを読み取り公共性を高めた設計行為を考察する。				
到達目標	①市場調査、敷地調査から分析・推論し仮説を立てる。 ②構造を主に鉄筋コンクリート造で可能な空間を原則として、技術・知識を述べる				
授業計画	総授業時間数 117時間 授業回数 12週 1回授業 50分				授業時間数
	1	建築計画演習のオリエンテーション・現地調査			5
	2	敷地調査及び市場調査			7
	3	平面エスキース			10
	4	各階平面図作図			20
	5	断面図・立面図作図			20
	6	配置図兼屋根伏せ図作図			5
	7	平面図・断面図・展開図及びスケッチパースにてプレゼンテーション			5
	8	模型制作又は3DCG作図			25
	9	プレゼンボード作成			20
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				117
教科書					
時間外 学習					
成績評価 方法	出席率:10%、課題提出:70%、授業態度:10%、課題・発表評価:10%				
備考					
担当詳細	①.実務家	②.その他	経歴等	1991年4月～2011年3月(有)イクセル建築設計事務所	

## シラバス

2022 年度

学校名： 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	インテリア・建築デザイン科2年制 2年次	授業方法	演習	講義時期	前期
授業科目	<b>BIM演習 I</b>	担当者	大城美由紀	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	Vectorworksソフトを使い2次元から3次元の作図する。BIMの特徴である図面からモデリングの視覚化の表現を身につける。				
到達目標	①建築講義や設計などの表現手法として応用できる。				
授業計画	総授業時間数 15時間 授業回数 5回 1回授業 50分				授業時間数
	1	BIMの基礎知識と基本操作A&A特別授業			3
	2	応用編(住吉の長屋)作図			3
	3	応用編(住吉の長屋)作図			3
	4	プレゼンボード作図(住吉の長屋)			3
	5	プレゼンボード作図(住吉の長屋)			3
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				15
教科書	Vectorworksパーフェクトバイブル 2018/2017対応A&ABIM演習				
時間外 学習					
成績評価 方法	出席率:10%、課題提出:70%、授業態度:10%、課題・発表評価:10%				
備考					
担当詳細	①.実務家	2.その他	経歴等	1996年4月～2003年3月 (有)総合企画エト	

## シラバス

2022 年度

学校名： 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	インテリア・建築デザイン科2年制 2年次	授業方法	講義	講義時期	通年
授業科目	志学Ⅱ	担当者	亀島 英正	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	志高く生きた人々に学び、能動的に行動するために考える力、伝える力を磨き、自身の働き方、社会人としてのあり方を整理し自身の「志」(目標)を立てる。				
到達目標	①「志」高く生きた人の背景、考え方を理解することの大切さを理解する ②自分のロールモデルについて発表する ③相手に伝わる話す力の大切さを気づく				
授業計画	総授業時間数 18時間 授業回数 9回 1回授業 50分				授業時間数
	1	序章、第1章～志とは			2
	2	第2章～ 「志」高く生きた人に学ぶ			2
	3	第2章～ 「志」高く生きた人に学ぶ			2
	4	第3章～ 感化力(よい影響を受ける力)①、②			2
	5	第3章～ 感化力(よい影響を受ける力)①、②			2
	6	第4章～ 考える力「知行合一」を高める力①、②			2
	7	第4章～ 考える力「知行合一」を高める力①、②			2
	8	第5章～ 伝える力(想いを言葉に変える力)			2
	9	第6章～ わたしの「志」			2
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				18
	合計時間数				
教科書	KBC学園 志学Ⅰ・Ⅱ				
時間外 学習					
成績評価 方法	出席率20%、授業態度20%、毎回の授業レポート60%				
備考		経歴等	1991年4月～2011年3月(有)イクセル建築設計事務所		
担当詳細	1. 実務家 2. その他				

## シラバス

2022 年度

学校名： 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	インテリア・建築デザイン科2年制 2年次	授業方法	演習	講義時期	前期
授業科目	インテリアコーディネーター対策講座	担当者	大城美由紀	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	講義で習得した知識を、実践に即した形でアウトプットする答練講義。講義でインプットした後に行うことで、解答力を養成することができます。習得した知識を定着させ、あらゆる問題に対応できる力を身につけます。				
到達目標	①建築家・インテリアデザイナーの社会における立場を述べる。 ②自分作品に対しての姿勢を心構える。 ③インテリアコーディネーター1次合格				
授業計画	総授業時間数 51時間 授業回数 17回 1回授業 50分				授業時間数
	1	インテリア販売(インテリアコーディネーターの職能・職域/販売実務)			1.5
	2	インテリアの歴史(日本の歴史・西洋の歴史)			1.5
	3	インテリアの計画①(人間工学・寸法計画/住居空間の設計)			1.5
	4	インテリアの計画②(住居空間の設計/健康・安全のための計画/バリアフリーのための計画)			1.5
	5	色彩と造形			1.5
	6	家具①(家具の種類と機能/家具の材料と金物)			1.5
	7	家具②(家具の構造/家具の塗料)			1.5
	8	ウインドウトリートメント			1.5
	9	各種エレメント			1.5
	10	構造・構法①(建築の一般構造)			1.5
	11	構造・構法②(下地と仕上げ)			1.5
	12	構造・構法③(造作/建具)			1.5
	13	材料①(木材/金属材料/コンクリート)			1.5
	14	材料②(陶磁器・煉瓦/ガラス・プラスチック建材/石材・左官材料/塗料/カーペット・畳/壁紙)			1.5
	15	環境工学①(熱と湿気/換気と通風)			1.5
	16	環境工学②(音環境/光環境)			1.5
	17	住宅設備①(冷暖房・空調設備/給排水設備)			1.5
	18	住宅設備②(電気設備/サニタリーの設備機器/キッチンの設備機器)			1.5
	19	照明(照明の基礎/照明器具と照明計画)			1.5
	20	表現技法(設計図書の基本事項/インテリアの図面)			1.5
	21	建築関連法規(建築基準法/その他の建築関連法規)			1.5
	22	消費生活関連法規(消費者関連法規/その他のインテリア製品関連法規)			1.5
	23	確認テスト			3
	24	確認テスト			3
	25	過去問試験			3
	26	模擬試験①			3
	27	模擬試験②			3
	28	模擬試験③			3
	29				
30					
	合計時間数				51
教科書	株式会社 建築資料研究所 日建学院 インテリアコーディネーター1次対策講座 上巻・下巻				
時間外 学習					
成績評価 方法	出席率20%、授業取り組み60%、確認テスト20%				
備考					
担当詳細	①.実務家	2.その他	経歴等	1996年4月～2003年3月 (有)総合企画エト	

## シラバス

2022 年度

学校名： 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	インテリア・建築デザイン科2年制 2年次	授業方法	実習	講義時期	通年
授業科目	インテリアコーディネーター演習	担当者	新崎奈々子	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	インテリアコーディネートの仕事流れインテリアスタイルを演習を通し学ぶ。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>家具デザイナー・インテリアスタイル、素材などコーディネートに必要な知識全般の学び、クライアントへ提案できるスキルを身に付ける。</li> <li>職業について理解する(クライアントとのコミュニケーション)。</li> </ul>				
授業計画	総授業時間数	48時間 授業回数 24回 1回授業 50分			授業時間数
	1	インテリアインテリアコーディネーターとは			2
	2	インテリアカラーを知るための基礎知識・インテリアで使われる色の特徴			2
	3	インテリア空間における配色テクニック・インテリアスタイルの表現			2
	4	インテリアスタイル別のカラーコーディネートワーク			2
	5	カラーコーディネートワーク発表			2
	6	ウィンドウトリートメントの基礎知識(スタイルの歴史や種類、選定方法)			2
	7	シンコーショールーム見学(クロス・カーテン等)			2
	8	インテリアを構成する様々な素材の特徴(床・壁・天井・マテリアル等)			2
	9	家具デザイナー・インテリアスタイルに合う家具の選定			2
	10	家具の配置と組み合わせのテクニック			2
	11	空間別レイアウトのテクニック			2
	12	インテリア小物の基本の飾り方(小物・アート・植栽等)			2
	13	設備機器の選定(キッチン・システムバス・衛生器具・家電)			2
	14	照明器具・空間別照明計画			2
	15	スタイル別照明計画/電気図面計画(スイッチ・コンセント)			2
	16	パナソニックショールーム見学			2
	17	福地組モデルルーム見学(ICコンセプトの設定・設計の考え)			2
	18	モデルルームプレゼン制作			2
	19	モデルルームプレゼン制作			2
	20	プレゼンワーク(学生同士ペアとなりヒアリングしプレゼンボード制作)			2
	21	プレゼンボード制作			2
	22	プレゼンボード制作			2
	23	発表			2
	24	発表			2
	合計時間数				48
教科書	「やさしいインテリアコーディネート」学芸出版社				
時間外 学習					
成績評価 方法	出席率20%、授業態度20%、提出物30%、プレゼン30%				
備考					
担当詳細	①.実務家	2.その他	経歴等	2011年4月～2020年3月(株)福地組	

## シラバス

2022 年度

学校名： 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	インテリア・建築デザイン科2年制 2年次	授業方法	実習	講義時期	前期
授業科目	グラフィックデザイン演習Ⅱ	担当者	比嘉 健矢	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	illustrator、Photoshopなどを使用して、より魅力的な表現にするための応用スキルを身に付ける。その他ロゴマークなどのグラフィックデザイン表現の幅を広げる。				
到達目標	・自分で制作した模型・イラストなどの素材をパソコン上でグラフィカルにまとめるスキルを身に付ける。				
授業計画	総授業時間数 14時間 授業回数 7回 1回授業 50分				授業時間数
	1	Photoshopによるパース着色、レタッチ			2
	2	Photoshopによるパース着色、レタッチ			2
	3	illustratorによるペンツール操作			2
	4	illustratorによるペンツール操作			2
	5	DTP基礎			2
	6	オリジナルロゴマークデザイン作成			2
	7	オリジナルロゴマークデザイン作成			2
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				14
教科書	適宜、参考資料を配布				
時間外 学習					
成績評価 方法	出席率:15%、課題提出:70%、授業態度:15%				
備考					
担当詳細	①.実務家 2. その他	経歴等	2017年6月～2019年8月 (株)グランデザイン一級建築士事務所		

## シラバス

2022 年度

学校名： 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	インテリア・建築デザイン科2年制 2年次	授業方法	実習	講義時期	後期
授業科目	社会学マーケティング	担当者	比嘉 健矢	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	沖縄や国際社会など日常的に起こっている問題やSDGsなどに目を付け、その問題を解決するためにデザインの視点から何ができるのかを検証し、様々な提案・発信する力を身に付けます。				
到達目標	問題発見能力、問題解決能力を身に付け、人のためになるデザインを学ぶ。またグループワークをとおして、チームワーク力、コミュニケーション能力を身に付ける。				
授業計画	総授業時間数 45時間 授業回数 15回 1回授業 50分				授業時間数
	1	オリエンテーション・デザイン思考 ワーク①			3
	2	デザイン思考 ワーク②			3
	3	デザイン思考 ワーク③			3
	4	グループワーク① 貧困をなくすデザイン リサーチ			3
	5	グループワーク② 貧困をなくすデザイン アイデア出し			3
	6	グループワーク③ 貧困をなくすデザイン 企画・デザイン検討			3
	7	グループワーク④ 貧困をなくすデザイン 企画・デザイン検討			3
	8	グループワーク④ 貧困をなくすデザイン 企画・デザイン検討			3
	9	グループワーク④ 貧困をなくすデザイン 企画・デザイン検討			3
	10	グループワーク⑤ 貧困をなくすデザイン プレゼン準備			3
	11	グループワーク⑥ 貧困をなくすデザイン プレゼンテーション			3
	12	卒業生・業界人講話			3
	13	卒業生・業界人講話			3
	14	卒業生・業界人講話			3
	15	建築見学ツアー			3
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				45
教科書	適宜、参考資料を配布				
時間外 学習					
成績評価 方法	出席率:10%、課題提出:70%、授業態度:10%、課題・発表評価:10%				
備考					
担当詳細	①.実務家 2. その他	経歴等	2017年6月～2019年8月 (株)グランデザイン一級建築士事務所		

## シラバス

2022 年度

学校名： 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	インテリア・建築デザイン科2年制 2年次	授業方法	講義	講義時期	後期
授業科目	2級建築士対策	担当者	大城 美由紀	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	2級建築士学科の建築計画・建築法規・構造力学・建築施工の4教科の合格ライン(原則60点)と、各学科の合格ライン(原則13点)の両方を満たすため実施する				
到達目標	①専門用語を理解し述べる。 ②要件を読み取り、設計計画をする。				
授業計画	総授業時間数 60時間 授業回数 20回 1回授業 50分				授業時間数
	1	学科Ⅰ(建築計画)気候/空気/熱/光/空気調和設備/給水設備/排水設備			2.5
	2	学科Ⅱ(建築法規)序章/用語の定義/確認申請/面積・高さ等の算定/天井高/階段/建蔽率/容積率/建築士法			2.5
	3	学科Ⅲ(建築構造)概要/力/力の合成と分解/力のつり合い/構造物に働く力/反力			2.5
	4	学科Ⅳ(建築施工)概要/施工計画/管理計画/仮設工事/鉄筋工事/型枠工事/コンクリート工事			2.5
	5	学科Ⅲ(建築構造)①反力/応力/地盤・基礎			1.5
	6	学科Ⅲ(建築構造)②トラス/荷重・外力/構造計画			1.5
	7	学科Ⅰ①(建築計画)気候・空気/熱			1.5
	8	学科Ⅰ②光/音/空気調和設備			1.5
	9	学科Ⅱ(建築法規)①用語の定義/確認申請・建築手続/面積・高さ等の算定/建築士法			1.5
	10	学科Ⅱ(建築法規)②用途地域/敷地等と道路/建蔽率/容積率/都市計画法			1.5
	11	学科Ⅳ(建築施工)①契約/施工計画/管理計画/仮設工事/地盤・土工事・基礎			1.5
	12	学科Ⅳ(建築施工)②鉄筋工事/型枠工事/コンクリート工事/コンクリートブロック工事/ALCパネル工事			1.5
	13	学科Ⅲ(建築構造)③断面の性質/座屈/木造			1.5
	14	学科Ⅲ(建築構造)④応力度/鉄筋コンクリート造			1.5
	15	学科Ⅱ(建築法規)③高さ制限/日影規制/耐火・防火地域・準防火地域/高齢者・障害者等移動等円滑化促進法/住宅品質確保法/特定住宅瑕疵担保履行法等			3
	16	学科Ⅱ(建築法規)④一般構造/防火区画/避難施設等/その他の関係法令			1.5
	17	模擬試験①			4
	18	学科Ⅰ(建築計画)③給水設備/排水・衛生設備/色彩/電気・照明設備/消火・防災設備/省エネルギー			1.5
	19	学科Ⅰ(建築計画)④住宅建築/商業建築/文化施設/教育施設/医療・福祉施設/各部計画/都市計画			1.5
	20	学科Ⅱ(建築法規)⑤構造計算・構造強度/内装制限/雑則・その他の規定/耐震改修促進法/その他の関係法令			1.5
	21	模擬試験②			4
	22	学科Ⅲ(建築構造)⑤壁構造/鉄骨造/その他の構造等/断面の性質/掘削/その他の建築材料			1.5
	23	学科Ⅳ(建築施工)③鉄骨工事/木工事/防水工事/屋根工事/左官工事			1.5
	24	模擬試験③			4
	25	学科Ⅳ(建築施工)④タイル・石工事/塗装工事/建具・ガラス工事/内装工事/改修工事/設備工事/施工機械・器具/測量/積算・見積			3
	26	模擬試験④			4
	27	模擬試験⑤			4
	28				
	29				
	合計時間数				60
教科書	総合資格学院 2級建築士学科講座 日建学院 2級建築士学科講座				
時間外 学習					
成績評価 方法	出席率20%、授業取り組み60%、確認テスト20%				
備考					
担当詳細	①.実務家	②.その他	経歴等	1996年4月～2003年3月(有)総合企画エト	

## シラバス

2022 年度

学校名： 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	インテリア・建築デザイン科2年制 2年次	授業方法	実習	講義時期	通年
授業科目	就職実務	担当者	亀島 英正	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	業界の業種・職種を知り、己の適性や選択について考える契機とする。就職活動を責任を持って、自己で進められる力と思考を身に着ける。基本的な知識や考え方を習得、行動する				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就職に対する意識を高め、今後の課題に向き合うことができる</li> <li>・就職の方向性、就職活動の方法について自己分析も踏まえ理解する</li> </ul>				
授業計画	総授業時間数 16時間 授業回数 10回 1回授業 50分				授業時間数
	1	1年次のインターンシップを振り返って(グループワーク)			2
	2	求人票の見方、求人票より企業研究(求める企業)			2
	3	自己研究(求められる人財)			2
	4	個人ガイダンス			2
	5	"			2
	6	"			2
	7	インターンシップに向けて(企業リサーチ、アポ取り)			2
	8	"			2
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				16
教科書	参考文献【「KBC学園 就職活動の進め方」】				
時間外 学習					
成績評価 方法	出席率:10%、課題提出:40%、授業態度:50%				
備考					
担当詳細	①.実務家	2. その他	経歴等	1991年4月～2011年3月(有)イクセル建築設計事務所	



## シラバス

2022 年度

学校名： 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	インテリア・建築デザイン科2年制 2年次	授業方法	演習	講義時期	後期
授業科目	デザインコンプ	担当者	亀島 英正	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	作品発表の場であるデザインコンプの企画運営。 展示作品の演出(ディスプレイ)、ワークショップや販売ブースの企画運営を行う。				
到達目標	グループでイベントの企画運営を通して、チームワークを身につける。 展示や小物雑貨の企画、デザイン力を磨く。				
授業計画	63時間 授業回数 19回 1回授業 50分				授業時間数
	1	デザインコンプ導入			1
	2	デザインコンプ準備			2
	3	デザインコンプ準備			1
	4	デザインコンプ準備			2
	5	デザインコンプ準備			1
	6	デザインコンプ準備			5
	7	デザインコンプ準備			3
	8	デザインコンプ準備			1
	9	デザインコンプ準備			2
	10	デザインコンプ準備			5
	11	デザインコンプ準備			3
	12	デザインコンプ準備			5
	13	デザインコンプ準備			2
	14	デザインコンプ準備			5
	15	デザインコンプ準備			5
	16	デザインコンプ1日目			5
	17	デザインコンプ2日目			5
	18	デザインコンプ3日目			5
	19	搬出			5
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				63
教科書					
時間外 学習					
成績評価 方法	出席率80%、授業態度20%				
備考					
担当詳細	①.実務家	②.その他	経歴等	1991年4月～2011年3月 (有)イクセル建築設計事務所	

## シラバス

2022 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	インテリア・建築デザイン科2年制 2年次	授業方法	演習	講義時期	通年
授業科目	特別授業	担当者	亀島 英正	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	専門知識と技能ぎ技術以外の人間性を育み社会人基礎力の3つの能力を育成する				
到達目標	3つの能力 ①「前に踏み出す力」、 ②「考え抜く力」、 ③「チームで働く力」の3つの能力				
授業計画	34時間 授業回数 8回 1回授業 50分				授業時間数
	1	終業日(大掃除)			4
	2	デザインコンプレックスオフ			5
	3	始業日			5
	4	終業日(大掃除)			5
	5	県外研修旅行			15
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
		合計時間数			
教科書					
時間外 学習					
成績評価 方法	出席率80%、授業態度20%				
備考					
担当詳細	①.実務家	②.その他	経歴等	1991年4月～2011年3月(有)イクセル建築設計事務所	